



渋谷区立原宿外苑中学校

令和8年2月号（1月30日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



「ともに見守る成長の季節に」

副校長 奥井 伸

年度の終わりが少しずつ見えてくるこの時期ですが、子どもたちの一年間の成長をあらためて実感する場面が多くなってきました。日々の授業や行事、仲間との関わり。その一つひとつの積み重ねに、保護者の皆さまの見守りと支えが確かに息づいていると感じます。

先日実施した学校評価アンケートでは、学習や生活の様子について多くの温かなメッセージをいただきました。「デジタル・シティズンシップの学びが、単なる操作の習熟を超えて、情報の扱い方や他者との関わり方まで広がっている」といった評価は、子どもたちの学びとともに、ご家庭での理解とご協力が不可欠であったからこそ成り立つものです。また、Home&Schoolでの情報発信に対して「安心して子どもを送り出せている」とのお声に我々教職員一同、大きな力をいただくことができました。

その一方で、「学習につまずいた生徒への補習や進路の見通しについての支援を一層手厚くしてほしい」「生徒の声を反映した行事運営を行ってほしい」「学校行事で起きた事柄を良いことも難しいことも含めて丁寧に共有してほしい」など、真摯なご意見も多数寄せられました。これらは、保護者の皆さまが“学校をもっと良くしたい”と願ってくださっているからこそその言葉であり、私たちにとって何よりの指針です。学校は、子どもだけでなく、保護者の皆さまとの関わりの中でも成長し続ける組織でありたいと考えます。

今年度をここまで歩んできた中で見えてきたのは、「つながり」が確かな力になっているという実感です。教室で子どもたちが関わり、協力し合う姿、行事での学年を越えて支え合う姿、そしてご家庭から寄せられる温かな言葉。このようなつながりが、学びの意欲や安心感を支え、次の成長の段階へ向かう力となっています。

先月号の巻頭言でお知らせした「つながりから突破へ。原宿外苑 “break through to the future”」というスローガンにある“突破”とは、大きな成果を出すことだけを指すものではありません。苦手なことに少し挑戦してみる、意見を相手に伝えてみる、昨日より一歩だけ前へ進んでみる——そういった小さな前進を大切にする姿勢のことを指します。そして、その歩みだす一歩の背中を押すのは、学校と家庭がともに寄り添い、同じ方向を見つめているという関係です。

年度末に向かうこの2月、子どもたちは進級・進学に向けて、それぞれのペースで準備を始めています。私たち教職員も、保護者の皆さまと力を合わせながら、一人ひとりの成長を最後まで丁寧に支えてまいります。小さな変化を見逃さず、ともに喜び、次への力とできるよう努めてまいります。

残りわずかとなった今年度が、子どもたちにとって確かな自信につながる時間となりますよう、引き続き温かなご協力をお願いいたします。



「或る日の屋下がり」
~One afternoon in the afternoon~

○ 保護者アンケート概要

1 実施期間 令和7年12月1日～12月22日まで

2 調査方法 Microsoft Formsによるアンケート調査

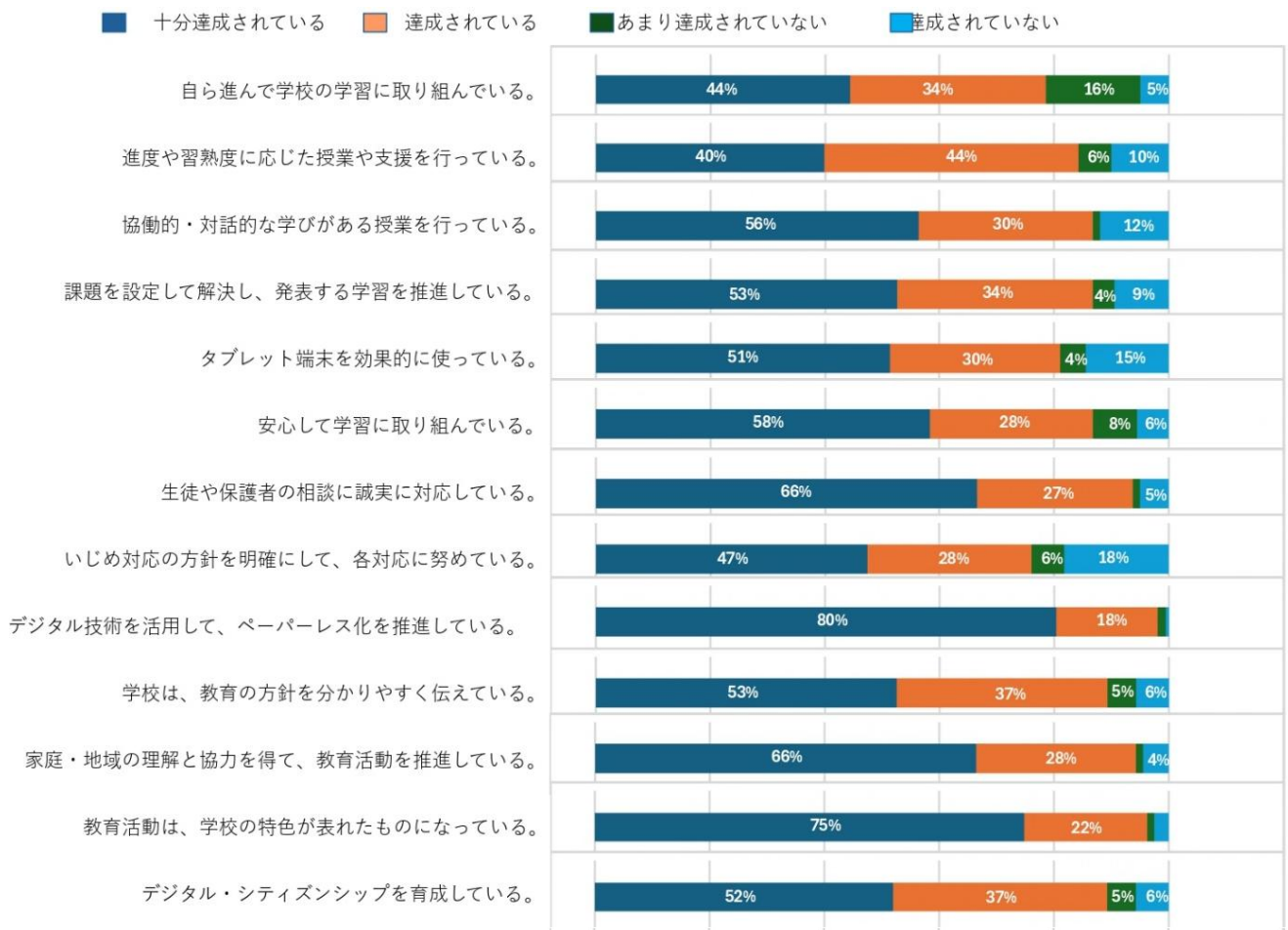
3 回答件数 158件

4 回答率 46.8% 参考:昨年度 39%

5 アンケート結果について

質問項目		十分達成	達成	不十分	未達成	平均点 (4点満点)	参考 (6年度平均値)	参考 (5年度平均値)
新たな学びの実現 (授業DX)	生徒は自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいる。	44%	34%	16%	5%	3.18	3.26	3.09
	学校は、生徒の進度や習熟度に応じた授業や支援を行っている。	40%	44%	6%	10%	3.14	3.02	2.94
	学校は、生徒同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っている。	56%	30%	1%	12%	3.31	3.38	3.21
	学校は、学習活動を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進している。	53%	34%	4%	9%	3.30	3.27	3.11
	学校は、前出の質問(4)から(7)の授業を推進するために、生徒のタブレット端末を効果的に使っている。	51%	30%	4%	15%	3.18	3.27	3.06
安心・安全に挑戦 できる環境	生徒は安心して学習に取り組んでいる。	58%	28%	8%	6%	3.39	3.26	3.16
	学校は、生徒や保護者の相談に誠実に対応している。	66%	27%	1%	5%	3.55	3.26	3.24
	学校は、いじめ対応の方針を生徒や保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めている。	47%	28%	6%	18%	3.05	3.09	3.07
学校の 取組	学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやHome & school(ホーム & スクール)などを活用して、ペーパーレス化を推進している。	80%	18%	1%	1%	3.78	3.67	3.56
家庭・地域 との協働	学校は、教育の方針を分かりやすく伝えている。	53%	37%	5%	6%	3.36	3.31	3.27
	学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進している。	66%	28%	1%	4%	3.56	3.40	3.37
特色のある 教育活動	学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっている。	75%	22%	1%	3%	3.68	3.63	3.37
	学校は、デジタル・シティズンシップが身につくようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進している。	52%	37%	5%	6%	3.35	3.39	3.17

※平均値(4点満点)は、上記4段階を4点満点で数値化し平均点を記載。全員が「十分達成されている」と回答すれば4.00となります。



以下、自由意見について掲載します。 36 件のご意見をいただいております。ご意見ありがとうございました。原則、全件公開しますが、個人が特定される可能性のあるものは、削除・一部修正をしております。

青字の箇所が校長の回答です。

【全体として】

・楽しく学校に通っています。学習はもちろん、いろいろな体験を通して、いろいろな力をつけてくださって感謝しております。

→ 温かいお言葉をありがとうございます。日々の学びや体験活動が、お子さまの成長につながっていることを嬉しく思います。今後も、主体性と多様性を大切にした教育を進めてまいります。

・日々ホーム&スクールなどで学校の様子をよく配信してくださっているので、安心して子供を通わせられています。ありがとうございます。

→ 情報発信がご家庭の安心につながっていると伺い、励みになります。引き続き、学校の様子をしっかりと伝えられるよう発信してまいります。

・いつもありがとうございます。回答するにあたり、私自身が把握しきれていない部分があるということが明確になりました。今後もう少し注視したいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

→ 本校の教育活動に関心を寄せていただきありがとうございます。より分かりやすい情報発信に努め、

ご家庭との連携を深めてまいります。

・熱を持って取り組んでくださっている学校の姿勢にととても満足しています。今後ともよろしくお願いいたします

→ 温かい励ましのお言葉をありがとうございます。生徒のために引き続き全教職員で力を尽くしてまいります。

・2回目の面談の機会をありがとうございました。小学生から中学生へと少しずつ成長していることがわかり安心しました。定期試験の勉強のやり方についても段々と自分で試行錯誤するようになりました。また前期の数学の評価について、詳しく娘に先生からお話し頂きありがとうございました。娘も納得して次回に向けて頑張ると思います。

→ 面談での気づきが次の学びのステップにつながっているとのこと、大変嬉しく思います。今後も丁寧な対話を大切にしていまいります。

・いつもお世話になっており、ありがとうございます。

→ こちらこそ、日頃より温かいご理解とご協力をいただき感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

・毎日楽しそうに通学しており、親として心より感謝しております。毎朝のスポ活をとっても、楽しみにしており、1日のやる気と前向きな気持ちの原動力になっている様です。いつもお世話になり、ありがとうございます。

→ 朝の運動を通じて一日の活力につながっていることは大変素晴らしいことです。生徒の健康と意欲を育む取組を今後も継続してまいります。

・いつも Home&School で学校での様子が送られて来るので楽しみにしています。こまめな更新大変かと思います。いつもありがとうございます。

→ 日々の様子をお届けすることでご家庭との距離が近づくことを嬉しく思います。無理のない範囲で継続してまいります。

・いつも親身に対応していただきましてありがとうございます。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

→ 生徒一人ひとりに寄り添う姿勢を大切に、今後も安心して相談できる学校であり続けます。

・いつもありがとうございます

→ 温かいお言葉を励みに、より良い学校づくりを続けてまいります。

・娘が学校に行けてない中、学校全体でいつも気にかけてくださり、先生達がいっしょに登校してもいいように、暖かく見守って頂いて本当に有難いです。

→ お気持ちが少しでも軽くなるよう、生徒のペースを尊重しながら見守り続けます。どんな小さなことでも遠慮なくご相談ください。

・いつもありがとうございます。

→ こちらこそ感謝申し上げます。今後も安心して学校生活が送れるよう努めてまいります。

・とても楽しそうに学校に通えています。学校の活動にも積極的に参加し、家でも話をしてくれます。保護者としても、安心して毎日送り出せています。ありがとうございます。

→ ありがとうございます。温かいお言葉を励みに、今後もよりよい学校づくりを続けてまいります。

・担任の溝口先生にはお忙しい中いつもご支援いただき、ありがとうございます。

→ 教員への励ましのお言葉、心より感謝申し上げます。職員全体で支援体制をさらに充実させてまいります。

・11の設問は、いじめの話を聞いたことがないのでわかりません。

→ 安心して通えていることは嬉しい限りです。今後も未然防止・早期発見に取り組んでまいります。

・熱心にご指導頂き、おかげさまで充実した学校生活を送らせて頂いています。

→ 生徒の変化を支える学びの場を維持し続けられるよう、尽力してまいります。

・勉強以外にも、ハラカド、よさこい、ゆかた、様々な体験ができ、非常によい学校生活が送れたと思います。

→ 多様な体験を通じて視野が広がることは本校の特色です。今後も原宿という地域性を活かした学びを展開してまいります。

・いつも楽しく通っております。先生方には感謝しております。引き続きよろしくお願いいたします。

→ 日々の学校生活を楽しく過ごされていることが何よりです。これからも安心して過ごせる環境を整えてまいります。

・進路指導に真摯に取り組んでくださり、感謝しております。引き続きよろしくお願い申し上げます。

→ 生徒の将来に寄り添う進路指導を大切に、今後も丁寧にサポートしてまいります。

・今後ともよろしくお願い致します。

→ こちらこそ、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

・丁寧に子どもに寄り添った指導をしていただきありがとうございます。

→ 生徒一人ひとりの思いに寄り添う教育を今後も継続してまいります。肯定的なご意見ありがとうございました。今後とも引き続き精一杯指導してまいります。いつも温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

・行事での振舞いや行動からも、学校の訪問者に挨拶ができる場所も、本当に立派な生徒たちだと思います。子本人は学校の授業について行けない、ついて行こうと努力をしていないため、関心が向くような取組をしていただけると助かります。

→ 行事での生徒の姿勢を評価いただきありがとうございます。学習への関心が高まるよう、個々の興味に応じた声かけや支援をさらに工夫してまいります。

・給食の時間をもう少し長くしてほしい

→ 生徒からも同様の声が寄せられています。現状で給食の時間を増やすためには、休み時間を削る方法しかない状況にあります。生徒会とも相談しながらより良い形を検討してまいります。

・2年生も3年生も生徒の意見を尊重して修学旅行先を選択してきたのに今回はアンケートも無かったことが生徒の不満になっている様です。これからでもアンケートを取って修学旅行先を決定してあげられると不満が聞こえず助かります。京都が良い意見が大半の様で心に残ると思うので。ご検討宜しくお願い致します。いつもありがとうございます。

→ 修学旅行の行き先につきましてご意見をいただき、ありがとうございます。本校では、1年生から3年生まで全校で取り組んでいる「よさこいプロジェクト」を、単なる行事ではなく「3年間を通じた探究的な学び」と位置づけております。今年度の修学旅行の行き先を決定するにあたっては、

○3年間取り組んできたよさこいの意味を実際の地で感じられること

○文化・歴史（防災教育への取組等）・地域の方々との交流を通して学びを深められること

○本校の探究学習（問い→調査→体感→振り返り）の流れと合致すること

を重視し、今回の目的地を選定いたしました。修学旅行は、単なる「旅行」ではなく、“これまでの学びの集大成として、自分たちの取組の原点や背景を体感する場”と捉えております。よさこいの文化に直接触れることは、生徒にとって大きな意味を持ち、3年間の学びがつながる貴重な機会になると考えております。

ご意見にありましたように、生徒の思いや希望も大切にしながら、教育的意義と安全面を踏まえて決定したことを、改めて丁寧にお伝えいたします。

・わが子がなかなか学校のルールを守れていないことに大変申し訳なく思っています。一方で、ルールの意味、目的、学校ルールの実社会の中での意義などを明確に伝えて欲しいな、とも思っています。

→ ルールは生徒の安心安全のために存在します。その意義が分かりやすく伝わるよう、今後も丁寧に説明し、生徒と対話しながら共に理解を深めてまいります。

【ICT 関連】

・学校が進めるタブレット活用「デジタル・シティズンシップ」は、子どもたちの探究心を育む教育として成果をあげていると感じます。子どもたちは単に端末を操作するだけでなく、情報の扱い方や他者との関わり方まで含めて、デジタルを、よりよく使う姿勢といものを、自然と身につける習慣がになっていると思います。これは、従来の「してはいけない」を中心とした情報モラル教育よりも一歩進んだ、前向きな学びだと感じます。SNS を中心とした使用方法については、大人でも判断を見誤ることがあるので、早い時期からそれらに応じた学習が、可能になっている点は大きな魅力だと思います。

・SNS を使った犯罪が何か、もっと子どもたちに周知させたほうが、問題が起きないと思います。このような方々に教えてもらうと子どもたちの中に落とし込めるのかもしれませんが。

<https://ace-npo.org/wp/archives/project/meta>

→「禁止を並べるだけでなく、正しく使いこなす姿勢を育てる前向きな学びになっている」というお言葉は、大変励みになります。本校では、タブレット活用を通して、情報の扱い方、他者との関わり方を主体的に考える力を育てています。これからも、子どもたちが自ら判断し、よりよいデジタル活用を選び取れるよう支援してまいります。

SNS との付き合い方について「犯罪事例をもっと伝えるべき」「専門家による指導が効果的ではないか」というご意見もいただきました。学校としても、安全面の指導は大変重要と考えており、警察や関係機関と連携した講話の実施や、最新事例を取り入れた授業を継続しています。いただいたご提案も参考にし、外部講師による学習機会の充実を検討してまいります。

・タブレット学習に傾倒し過ぎているように思う時があります。

→ デジタルとアナログのバランスは非常に重要です。本校では「適切な場面での活用」を重視し、今後もバランスを見直しながら授業づくりを進めてまいります。

・Home&School で体育などの見学や部活やの欠席についてもできるようにしてほしいです。

先生からの投げかけのメッセージに返信ができないので、返信が必要なときはコメントを入れられるようにしてほしいです。検討願います。

→ 貴重なご意見ありがとうございます。仕様上の制約がある部分については、区・事業者へ引き続き改善要望を行ってまいります。学校としても、適切な連絡手段が確保できるよう工夫してまいります。

・Home&School の欠席連絡のフォームについて、欠席連絡以外の連絡をしたい場合に「○その他」があ

ると便利かと思いました。ただ、文のみでの連絡だと誤解が生じることもあり、直接の会話が必要との学校の方針であれば本当にその通りとも思いますので、無くても全く構いません。

(学校単位でフォームの変更が出来るのかなど全く知らないため、見当違いなことを書いておりましたらスルーしてくださいませ。)

→ 丁寧なご意見をありがとうございます。実現可能性を確認しつつ、改善要望として伝えてまいります。対面でのやり取りが必要な場面では引き続き直接ご連絡をお願いします。

・Home&School で体育などの見学や部活やの欠席についてもできるようにしてほしいです。

→回答済のため省略とさせていただきます。

先生からの投げかけのメッセージに返信ができないので、返信が必要なときはコメントを入れられるようにしてほしいです。検討願います。

→こちらも回答済のため省略とさせていただきます。

・昨年度に比べると支援は多少改善されたものの、学校からは状況について対話を重ねようとしているとは感じられません。書面で提出してもそれに対してのフィードバックはありません。こうした対応は、教員側の学習障害を含む困難への理解が十分ではないことや知識不足を強く感じています。校長からの行事の写真と簡単な説明などの発信も否定しませんが、まずは子どもの特性を理解し、そのための学びを深めることを重視していただきたいです。

→このたびは、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。また、昨年度からの支援の変化を丁寧に見てくださっていることに感謝申し上げます。その一方で、学校からの対話やフィードバックが十分でないと感じられたこと、そしてお子さまの特性や学習上の困難に対する理解が不十分だと受け止められたことについて、まずはそのような思いをさせてしまったことを心よりお詫びいたします。

本校としては、生徒一人ひとりの特性や背景を理解し、その子に合った支援を行うことを大切にしているつもりでしたが、いただいたご指摘は、まだ改善すべき点が多いことを改めて認識する機会となりました。

行事の写真や日々の発信は、学校生活を身近に感じていただくための取り組みですが、それ以上に大切なのは、お子さまが安心して学ぶための環境づくりであり、生徒の特性理解に基づいた支援の在り方だと考えています。今後は、学校としての説明不足や対話の不足が生じないように、職員全体で情報共有と体制の見直しを進めてまいります。

・赤点とってる子の補習授業や、自分から先生に話出せない子、今の実力で行ける(行けそうな)高校を教えて頂けるなど、もう少し構って頂けると助かります。

→ 生徒の学びを支えるサポートは非常に重要です。学び方について不安がある場合は、躊躇せず教科担当教員に相談してください。教科担当教員をうまく利用してほしいと思います。また、放課後の学習教室“まなび〜”をより利用しやすい形にできるよう、教員間で共有し取り組んでまいります。

・お世話になります。学校に対しては親子共々大変満足しており、原外でよかったと常々感じています。ただ10項目の質問ですが、熱意が乏しい教員がいる話を聞きます。必ず同じ教員です。来年度担任になったら不安とも感じます。そう感じるのは我が家だけではないです。社会には様々な人がいますが、せめて子どもに対しては誠意のある姿勢、資質向上を願います。

→ ご心配をおかけしている点について真摯に受け止めています。指導の質に差が出ないように校内研修や共有を強化し、生徒に誠実に向き合う姿勢を徹底してまいります。

・学校の中の様子や教育推進に関して、見えない・分からない事が多くあり、評価し切れない質問が数カ所ありました。

→ 情報不足を感じさせてしまい申し訳ありません。教育活動の目的や進捗がより伝わるよう、発信内容の改善に努めてまいります。

いただいたご意見の中にいじめ・暴力行為への対応に関するご指摘がありました。

学校としては、

- 暴力・暴言は人権的視点からも決して許されるものではないこと
- 必要に応じて、全校指導（再発防止指導）を今後も、適切に行っていくこと
- 個人情報・人権に関わる内容（被害側・加害側双方）について配慮しながら指導を行っていくこと
- 学校をすべての子供たちにとって安全・安心できる場として環境を整えていくこと
- ご家庭と学校が連携しながら対応を行っていくこと

これらを大切に対応してまいります。何かございましたら、何なりとご相談ください。

これからも、信頼される学校を目指して

保護者の皆さまから寄せられたご意見は、学校をよりよい場所にするために欠かせない大切な声です。

今後も、丁寧で誠実な対応を心がけるとともに、生徒一人ひとりの安全と尊厳を守る学校づくりに努めてまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

1月24日（土）なみき祭の様子



表 彰

【吹奏楽部】

第 11 回東京都吹奏楽新人大会 B 部門 銀賞

第 59 回東京都中学生アンサンブルコンテスト 木打八重奏 金賞

今月
の
予定2
月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
						土曜授業 CS 新入生保護者 説明会
8	9	10	11	12	13	14
	専門委員会	スキー事前検 診(2)	建国記念の日	安全指導	中央委員会	
15	16	17	18	19	20	21
	生徒会朝礼 TLD	避難訓練	スキー教室 (2) (始)		スキー教室 (2) (終)	
22	23	24	25	26	27	28
	天皇誕生日	期末考査	期末考査	期末考査		

来月
の
予定3
月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	校外学習(1)	専門委員会	普通救命救急	安全指導	中央委員会	
8	9	10	11	12	13	14
	生徒会朝礼 TLD	避難訓練	職員会議・研 修会		卒業式予行	
15	16	17	18	19	20	21
				卒業式	春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
			修了式 職員会議・研 修会	春季休業日(始)		
29	30	31				